

総合型地域スポーツクラブ

「健康で潤いのあるまち 滑川」をつくるため

(仮称)滑川ファミリースポーツクラブ

設立に向け準備が始まっています

★なぜ「総合型地域スポーツクラブ」なのか？ その背景は？

●今回は子どもたちの現状について考えてみましょう。

近年、「体を動かす」機会や場所が減っている

特に子どもたちは：

- ・学校、家庭、塾での時間が多い。
- ・屋外での遊びや体を動かす時間が不足している。
- ・社会の不安や危険要因が増えている。

著しい体力低下

肥満化の促進

子どもたちの健全
成長にマイナス要因

子どもの心臓疾患（ぜんそくを含む）が20数年で7倍増

日立市は茨城県の平均を越えている

だから

スポーツや文化活動を楽しめる
クラブの設立を目指しています！

区分		S53年	H11年	H13年
小学校	日立市	0.90	3.80	6.80
	茨城県	0.80	2.90	5.80
	全国	0.35	0.53	—
中学校	日立市	0.70	4.30	7.60
	茨城県	0.80	2.00	6.00
	全国	0.45	0.58	—

心臓疾患(ぜん息を含む)の罹患率比較
(「日立の教育」から)

クラブ設立のネライは、他にも沢山あります！！
次の広報では、小学生高学年の体力が落ちていることや滑川地区の体力
レベルが日立市内のワースト3であること等をお知らせ致します。

フシ事業が始まっています

- ☆健康クラブ・・・～からだに良いこととしてますか～
- ☆スキー教室(猪苗代)・・・子ども会と連携しています
- ☆指導者派遣・・・滑川中男女バレーボール部・サッカー部

滑川中の部活動に対して、月1回程度指導者を派遣し、適切な指導を行うとともに、クラブと学校との連携策を研究しています

★今回は、滑川中サッカー部の活動状況をお知らせします。

練習状況：滑川中グラウンド（1回/月）

指導者：小林コーチ<水戸ホーリーホック社長>
鈴木 先生<顧問>



顧問 鈴木先生コメント
ホーリーホックの小林社長による指導を通して、生徒たちはサッカーの楽しさをより深く感じているようです。次回に指導していただく時には、前回学んだことを上達させて見てもらいたいという向上心が高まってきました。今後も普段の練習で気付かない短所をどんどん指摘していただき、スポーツの楽しさを感じられる刺激を与えてくださると期待しております。

齋藤僚平主将のコメント

ホーリーホックの小林さんに来ていただいて、僕たちサッカー部は、3対1や4対4という練習を見てもらい、自分たちの気が付かないところまで指導していただき、これからの課題が増え、部員全員の「やる気」が出てきました。これからは、シュートの練習などを見ていただいて、もっと強



交流試合報告

3月6日(土) 東海村の原電グラウンドにて、水戸ホーリーホック・ジュニアユースチームと、1年生同士、2年生同士の交流試合を行いました。貴重な体験ができました。



滑川中サッカー部

水戸ホーリーホック・ジュニアユースチーム